



Focus Vol.70

長洲町でキラリ輝く人たち

- ・第48回全日本中学校陸上競技選手権大会
女子共通1500m出場
- ・第43回九州中学校陸上競技大会
女子800m優勝

ゆう り

西川 侑里さん (14歳)

長洲中学校 2年

陸上を始めたきっかけ

西川さんが陸上を始めたのは、小学4年生のころ。友達が町内の陸上のクラブチームである長洲JRCに入っていて、練習している姿が楽しそうだと思ったのがきっかけと話す。走ること嫌なことがあっても忘れてスッキリするところとみんなと走ると楽しいところが魅力という西川さんは、ぐんぐんと記録を伸ばすこととなった。

目標に向かって

現在、中学2年生の西川さんは、

全日本中学校陸上競技選手権大会への出場を目標に挑戦を続けてきた。しかし、全国大会に出場するには、全国標準記録を突破しなければならぬという高い壁があった。

6月12日と13日に開催された「第35回熊本県中学校陸上競技選手権大会」では、女子2年800mと女子共通1500mに出場。1500mの自己ベスト(4分35秒45)に近い走りすれば全国標準記録(4分38秒00)を突破できるというプレッシャーからか、優勝はしたものの全国標準記録を突破することはできなかった。悔しい思いを胸に翌日の800mに出場した西川さんは、2分16秒36の「大会新記録」で優勝し、2種目制覇を果たした。

1500mでの全国大会出場を目指した西川さんは、7月17日と18日に開催された「第67回全日本中学校通信陸上競技大会熊本県大会」に出場。全国大会の切符を取ることに集中し練習を重ねてきた西川さんは、4分36秒69で優勝し全国標準記録を突破した。「ゴール直後は、思わずガッツポーズをするほどうれしかった」と話す西川さんは、悲願の全国大会出場を掴み取った。しかし、西川さんはこれだけでは満足しなかった。翌日の800mで優勝して九州

大会出場を目指した西川さんは、2位と約0・3秒の僅差を制して優勝。この大会でも2種目を制覇し全国大会と九州大会出場を決めた。

掴み取った九州チャンピオン

8月5日、福岡市で開催された「第43回九州中学校陸上競技大会」の女子800mでは、2位と約0・5秒の僅差を制し、2分15秒00の自己ベストで見事九州チャンピオンに輝いた。「全国大会の2週間前で調整が難しかったが、その分気負わず走れた。僅差でも勝ちきることができて自信につながったし、とてもうれしかった」と振り返った。

8月17日から20日に茨城県ひたちなか市で開催された「第48回全日本中学校陸上競技選手権大会」。1番の目標でもあったこの大会では、楽しみと緊張が入り混じった心境の中、1500mの自己ベスト更新を目指したが、全国の壁は厚く、思うような結果が出せなかった。

「強い人たちの走りをたくさん見ることができたので、来年は入賞することを目標にしたい。将来は、日本選手権やオリンピックに出れるような選手になりたいです」と西川さんはさらに前へと突き進んでいく。